

RYU BOOKS

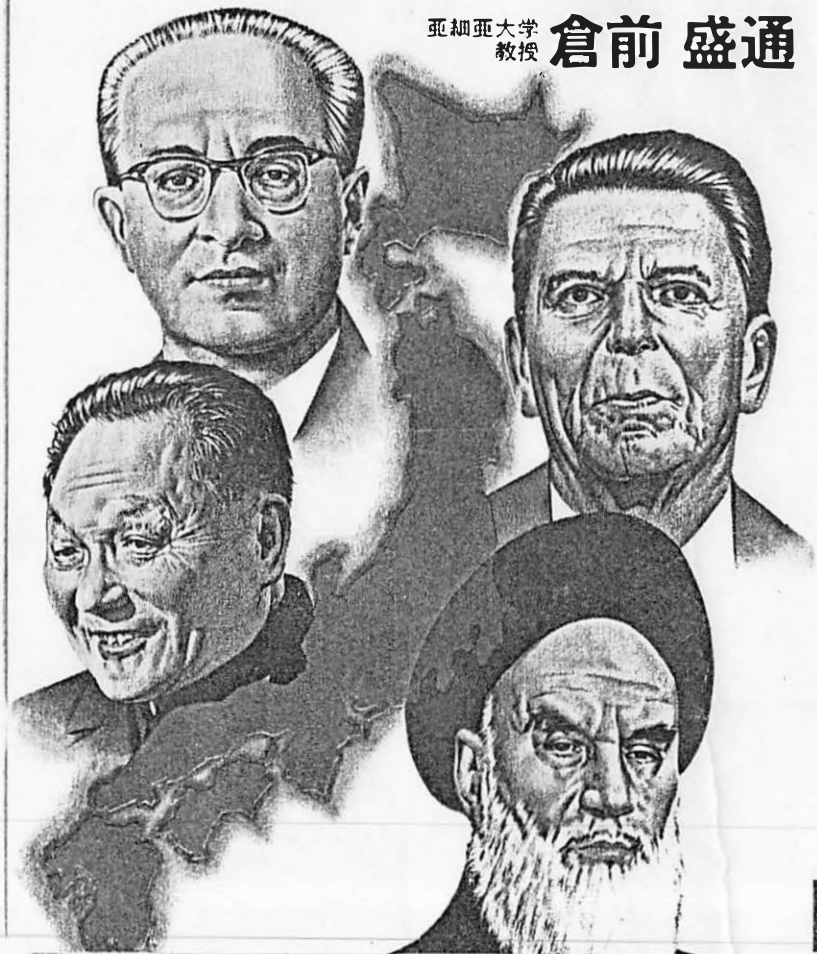


●狙われる日本

悪の情報地政学

謀略の世界もう一つの読み方

亜細亜大学 教授 倉前 盛通



日本 狙われる 悪の情報地政学

謀略の世界 もう一つの読み方

倉前盛通

294

タツの本

RYU BOOKS



倉前盛通（くらまえもりみち）略歴
大正十年鹿兒島県生まれ。現・熊本大学
熊本高等工業学校政治金料（現・熊本大学
工学部）卒業。東北大学金属材料研究所
アジア経済研究所などを経て、現在亜細
亜大学で「国際環境論」を教えている。
国際問題の研究で「地政学」という分野
を拓き、その評価を高めている。国家間
の戦略情報への分析には、特別の考え方を
持っている。ことに、クレムリンの情
報に明るく、常にさきを競んだ動向をズ
バリ指摘している。「悪の論理」をはじめ
著書多数。

倉前盛通さんのこと 東京外国語大学教授 中嶋嶺雄
現代は情報化時代といわれるが、たんに情報量の多寡
が決め手になるのではない。小さくてもキラリと光る情
報を探し出して、状況を長期的、全体的に展望するため
のシナリオ、つまり「戦略」が組み立てられなければ不
成だ。
「悪の論理」で一世を風靡した倉前さんは、多年の情報
分析の経験から、本書では情報学のノウハウのみならず、
筋書きの読み方を、一つの文明論として語っている。
だが、倉前さんの鋭い直感力も、地道な蓄積に支えら
れていることを私は知っている。たとえば倉前さんが十
年以上前に書いた「ソ連領北東アジア——その自然と交
通経済」という本は、大変地味な著作だが、今日のシベ
リア開発や中ソ接近の将来を展望するうえで欠かせない
労作である。
倉前「地政学」がデマゴギーではなく、すぐれた文明
論たり得る秘密はこの辺にあると私は思う。
そして倉前「情報学」ともいえる本書は、二十一世紀
を展望するための実践的な手引き書だといってよい。

0200-0294-1995 定価 730円

KEIZAIKAI